



扉を開くとそこは春であった。
 寒く厳しい冬の先にはあたたかな季節が訪れるものだ。
 そして幸福に満ちた穏やかな時が流れる。
 そのような世界を長く受け継がれてきた名作と共に描きたい。
 コンサートホールにてお会いいたしましょう。

川島成道

川島成道 (かわばた なりみち) - ヴァイオリン

視覚障がいを負った幼少期にヴァイオリンと出会い音楽の勉強を始める。桐朋学園大学卒業後、英国王立音楽院へ留学。1997年、同院を同院史上2人目となるスペシャル・アーティスト・ステータスの称号を授与され首席卒業。翌年、東京サントリホールにおいて小林研一郎指揮、日本フィルハーモニー交響楽団との共演でデビュー。その後、ソリストとして精力的な活動を展開。国内外の主要オーケストラと多数共演。ザルツブルク・モーツァルテウム管弦楽団、スロヴェニア国立マリボール歌劇場管弦楽団、ボローニャ歌劇場室内合奏団、キエフ国立フィルハーモニー交響楽団などにソリストとして迎えられ、いずれも高い評価を得る。CDは、ファースト・セカンドアルバムが20万枚の記録の大ヒットとなり大きな話題を集めて以来15枚をリリース。「徹子の部屋」「スタジオパークからこんにちは」などのテレビ番組にも出演。デビュー当初より音楽活動の傍ら積極的に国内外でチャリティコンサートを行うほか、中学音楽鑑賞教材や高校英語・現代文教科書、高校入試問題やNHKラジオ高校講座「現代文」に映像や文章が使用される等、社会派アーティストとしても多方面に影響を与えている。2017年、文部科学省スペシャルサポート大使。日本弦楽指導者協会関東支部所属。

<川島成道オフィシャルサイト <http://www.kawabatanarimichi.jp>>

須関裕子 (すせきひろこ) - ピアノ

桐朋学園大学音楽学部卒業、同研究科を首席修了。16歳で第2回チェルニー＝ステファンスカ国際ピアノコンクールにて第1位、併せてステファンスカ賞、遠藤郁子賞受賞。翌年ポーランド各地でリサイタルを行う。第18回園田高弘賞ピアノコンクール第3位。第16回宝塚ベガ音楽コンクール第1位。第3回国際室内楽アカデミー(ドイツ)にてグランプリを受賞。野平一郎氏プロデュース「ピアノ伴奏法講座」2008～2010年度受講生。ソリストとして、秋山和慶氏指揮・大阪フィルハーモニー交響楽団、長田雅人氏指揮・ふじのくに交響楽団、新田孝氏指揮・ニッポンシンフォニー、鈴木秀美氏指揮・静岡交響楽団、東京フィルハーモニー室内合奏団と協奏曲を共演。NHK-FMやTOKAIケーブルネットワーク「静響アワー」等に出演。室内楽・アンサンブル奏者として国内外の音楽家からの信望も厚く、堤剛氏をはじめ多くの演奏家のリサイタルやCD等で共演している。2018年2月、初のソロCD「La Campanella」リリース。

これまでに龜吉慶子、寺西昭子、ミハイル・ヴォスクレセンスキー、野平多美の各氏に師事。桐朋女子高等学校および桐朋学園大学非常勤講師(ナンバリズムック)。桐朋学園大学嘱託演奏員。

季節の移ろいを音楽でも感じてみませんか? 趣の異なる4つのコンサートをお届けします!
 たましんRISURUホール = お得な4公演セット券も発売中 = ※4月16日まで

夏 7月16日(土) 14時開演



阿部 金三郎 根本 麻耶(民謡)
阿部 銀三郎(津軽三味線・民謡)

日本のクラシック音楽、津軽三味線と民謡をエネルギーにお届けします。
暑い夏は、コレで決まり!

秋 10月15日(土) 14時開演



金子 鈴太郎(チェロ) 笹沼 樹(チェロ)

日本中を駆け回り、経験豊富な金子鈴太郎と今まさに水を得た魚の様にあらゆる舞台で伸び伸び活躍する笹沼樹。先輩、後輩の息の合った魅力的な演奏は、ここでしか聴けません!

冬 2023年 1月14日(土) 14時開演



池田 香織(メゾソプラノ) 操 美穂子(ハープ)

新春は優雅なハープと美しい歌でスタート♪ 慶応大卒の音楽家としては苦労人の池田香織。深く温かい歌声と彼女も信頼をおく操美穂子のハープは、是非お聴きいただきたいです。